



発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
編集・営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務・販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
https://jfpj.jp/
eメール info@n-mokuzai.com
購読料 1ヵ月 6,200円
©日刊木材新聞社 2023
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布
は、著作権の侵害にあたり違法です。

木材で社会と世界を
変えてやる!
木材建材ワイワリー
Japan Lumber Reports
電子版

構造計算システム「NSC24」

法改正対応で引き合い

アパートの構造計算で合理化ニーズ

ネットイーグル

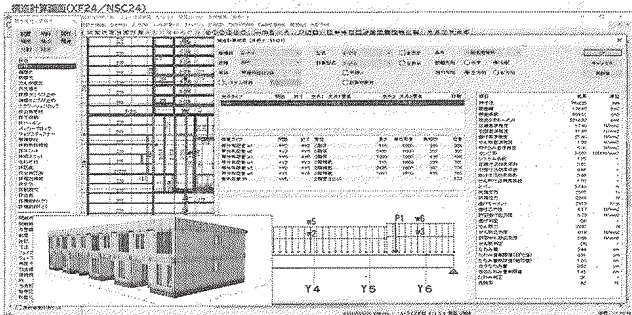
ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)の2×4工法向けの構造計算(許容応力度計算)システム「NSC24」の新規採用がアパートの構造設計で増えている。2025年4月の建築基準法改正で構造計算が必要な建物の範囲が従来の500平方メートル以上から300平方メートル以上に引き下げられ、アパートの多くがこの対象になるためだ。NSC24はプレカットCADデータで計算するため、構造図とのそごが生じないこと、基礎から一体的に計算できることが特徴で、システムの利便性と図面の整合性が住宅会社の採用の決め手となっている。

同社の2×4プレカ設計とCAD/CAM算、木拾い積算、タル打ち、面材の加工までツトCAD「XF24」プレカットが特徴で、キの3次元加工、シーデータ連動による自動シングマシンによる釘化を実現している。

総合床工事
フローリング
新建材

マルコー(株)に
御用命下さい

江東区新木場1-9-6
TEL (3521)0505
FAX (3521) 0931



NSC24の構造計算画面

NSC24は、XF24の構造データと基礎CADのデータを使った、基礎まで一体的に建築基準法改正後

構造計算できるほか、構造計算の結果と構造図、プレカットの加工内容が完全に一致する。

た場合、プレカット段階で修正する必要がある。2・5倍に増えるケースもあり、作業負担も膨大になる。データが

従来、構造計算ソフトの計算結果を基に別の構造設計CADで構造設計をしてきた住宅会社は再入力の手間が生じていたほか、図面のそごが生じた。住宅会社のなかには法改正後、構造計算が必要な物件が増えるのは木

従来、構造計算ソフトの計算結果を基に別の構造設計CADで構造設計をしてきた住宅会社は再入力の手間が生じていたほか、図面のそごが生じた。住宅会社のなかには法改正後、構造計算が必要な物件が増えるのは木

は、300平方メートル以上完全連動するNSC24、XF24を使えば、構造審査が省略でき再入力、修正の必要がなく、法改正後の作業負担増を大幅に軽減できる。

主な記事

- ▽3面 集成材商況 値上げムード高まる
- ▽4〜7面 国産材 列島総点検 長野県⑤ カラ松筆頭に豊富で多様な森林資源
- ▽8面 中央日本土地建物 カラ松利用の職場R&D拠点

取込みを図る。

「XF15」に対応する構造計算システム「NSC15」を発売したほか、来年4月には、NSC15と同じエンジンで計算できる木造軸組プレカットCAD「Xstar」向けの構造計算システム「NSC

同社は9月に非住宅木造プレカットCAD「XF15」に対応する構造計算システム「NSC15」を発売したほか、来年4月には、NSC15と同じエンジンで計算できる木造軸組プレカットCAD「Xstar」向けの構造計算システム「NSC

完全連動するNSC24、XF24を使えば、構造審査が省略でき再入力、修正の必要がなく、法改正後の作業負担増を大幅に軽減できる。